

地球科学輻合ゼミナール

(2011年度 前期 第1回)のご案内

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震(Mw9): 概要

平原 和朗

京都大学 大学院 理学研究科 地球物理学分野

2011年3月11日に観測史上4番目の大きさを持つと言われるM9超巨大地震が東北 地方太平洋沖で発生し、強震動、特に巨大津波が東北から関東地方にかけての太平洋沿岸を襲い、未曾有の大災害をもたらした。想定外の超巨大地震の発生だと多くの地震学者は言う。では想定されていた地震発生シナリオとは？、またどのようにして、なぜこのM9超巨大地震は発生したのか？（発生前・地震時・地震後1カ月）、現状では未解決の部分が多いがこの超巨大地震発生について概要を報告する。

4月13日(水) 午後4:30～午後6:00

場所: 理学研究科6号館 303号室